

平成27年9月30日

横浜市住宅供給公社

個人情報記載書類の紛失についてのご報告

このたび、お客様からお預かりいたしました個人情報に記載された書類を紛失していたことが判明しました。内部調査の結果、お預かりした書類は不要と判断して誤って廃棄処分した可能性が高く、現在も所在が分からず発見に至っておりません。

お客様並びに関係者の皆様にはご心配とご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

1. 発生日

平成27年8月12日(水)

2. 発生場所

横浜市住宅供給公社賃貸住宅事業課 事務所内

3. 個人情報の内容と件数

賃貸住宅の契約者様(1名)の住所、氏名、電話番号、銀行口座番号、銀行届出印の印影

4. 経過

平成27年8月10日 会社が管理する賃貸住宅の契約者様が電力会社に電気使用開始届を提出する際に、室内にあった送付用封筒の差出有効期間が過ぎていたため投函せずに、会社の協力会社の担当者が訪問した際にその封筒の投函を依頼しました。同日、協力会社の担当者はその封筒を会社に持参し、会社の担当者は受け取りました。

平成27年8月12日 会社の担当者と協力会社との引継ぎ、確認が不十分であったため、お預かりした書類は不要と判断して処分し、所在が分からないものとなりました。

平成27年9月8日 電力会社から契約者様へ電気使用開始の届け出を求める文書が通知され、電気使用開始届が提出されていないことがわかり、契約者様からのご連絡により本来提出すべき書類を紛失(処分)していたことが判明しました。

5. 発生原因

協力会社の担当者から会社の担当者へ封筒の受け渡しを行った際に引継ぎ、確認が不十分で誤解が生じたため。

6. 今後の対応

日頃より会社では職員に対し、個人情報の取扱いに関する指導、教育に取り組んでまいりましたが、このような取り組みの中、今回の個人情報記載書類の紛失は個人情報漏洩にも値する事態であると重く受け止めております。これを受け、当会社では改めて再発防止に努めてまいります。なお、今回の事案については監督当局への報告を行っております。

今後は会社の全職員が一丸となって、より一層お客様からの信頼を得られる組織となるよう取り組んでまいります。

7. お問い合わせ先

横浜市住宅供給公社 賃貸住宅事業課 TEL.045-451-7755